

第 1 次和光市公共施設マネジメント実行計画について

1 公共施設マネジメントの役割

- 公共施設の建替等をきっかけとして、周辺環境の改善を図る。
- 公共施設のあり方を話し合うことで、地域のコミュニケーション促進を図る。
- 公共サービスの担い手を拡大し、地域で活動する人や企業が活躍できる場をつくる。



2 計画の基本的な考え方

● 計画の目的

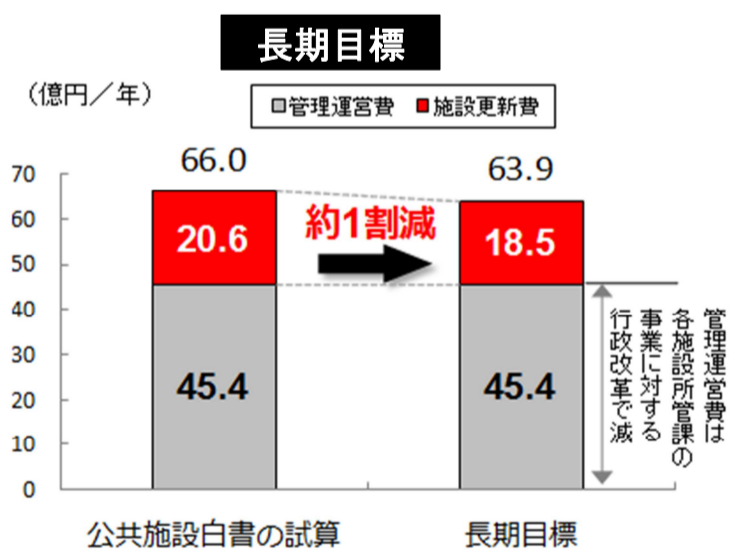
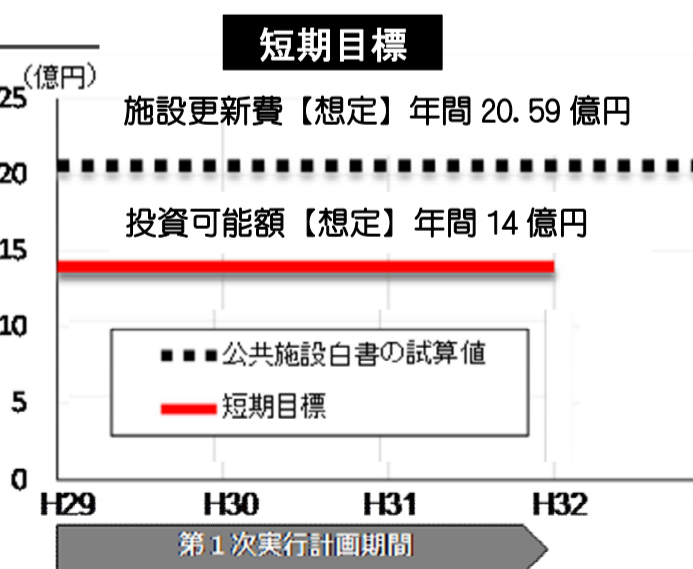
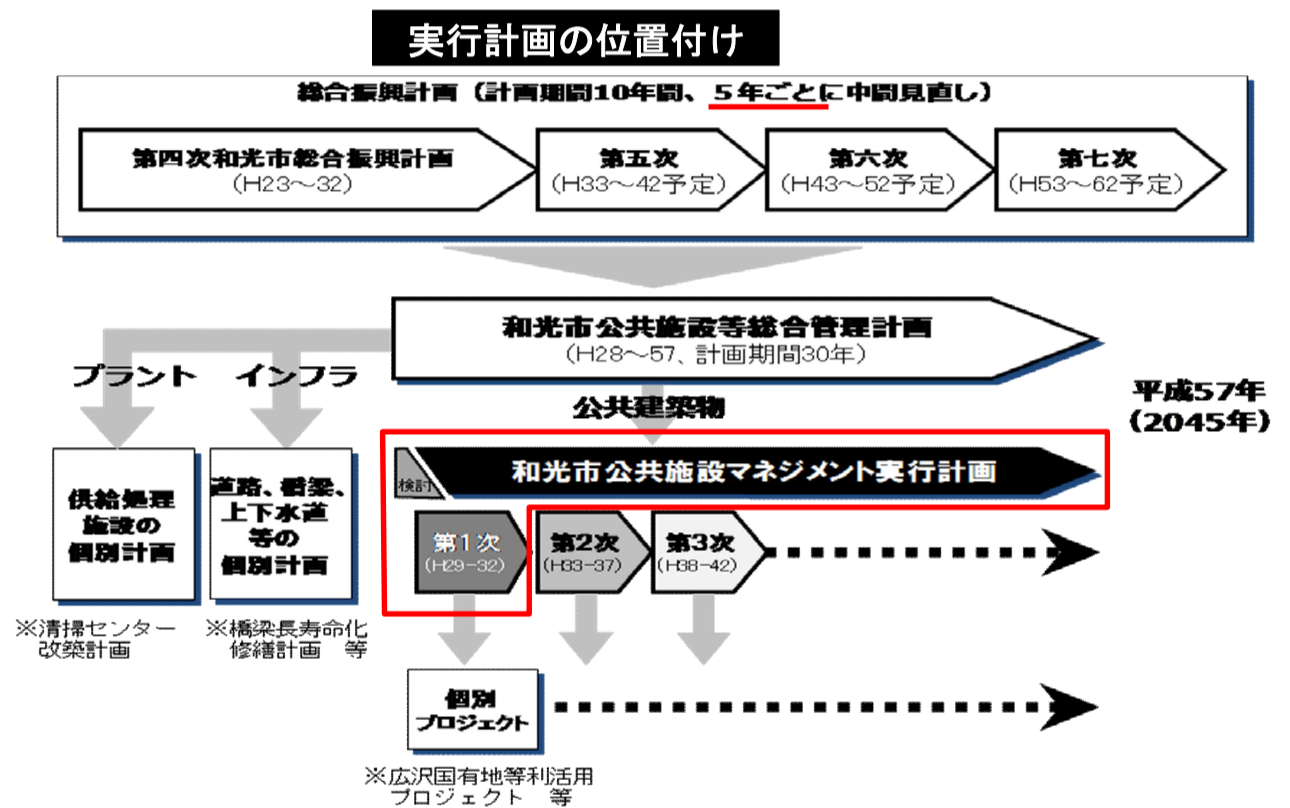
- 将来にわたり「適切な公共サービスの提供」と「持続可能な財政運営」の両立を図る。
- 計画期間を5年単位として、具体的な取組を実施。
- 本計画の対象施設は「公共建築物」。

● 目的を達成するための3つの取組

- 長寿命化
- 保有総量の抑制
- 財源の確保

● 総量抑制にかかる削減目標

- 総量抑制の基準は「施設更新費」とする。
- 第 1 次実行計画期間における、投資可能額は年間 14 億円。
【短期目標】
- 公共施設等総合管理計画期間における、施設更新費削減目標は約 1 割減。【長期目標】



3 更新計画の考え方

- ≪優先度 1≫ PPP 事業 (モデル事業)。
- ≪優先度 2≫ 老朽化の顕著な施設。
- ≪優先度 3≫ 長寿命化改修の可否判断が必要な施設。

